

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム寿生の家

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）
デイサービス

日時： R8年 7月 23日 15時00分～ 16時00分

会場： 寿生苑会議室

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	3人
利用者家族	3人	高齢者あんしん支援 センター職員	1人
地域住民の代表	2人	出雲市職員	0人
その他（事務長、管理者、ユニットリーダー）			4人

1、利用者様状況報告（7月21日現在）

利用者数：桜棟9名 梅棟9名（男性2名 女性16名）

介護度分布：桜棟 要介護1：4名 2：2名 3：3名 4：0名 5：0名
梅棟 要介護1：3名 2：4名 3：2名 4：0名 5：0名

平均介護度：桜棟 1.9 梅棟 1.9 全体平均 1.9

平均年齢：桜棟91.2歳 梅棟90.2歳 全体90.7歳（最高齢101歳 最年少84歳）

待機者：23名

入退所：入退所なし

在所期間：3ヶ月～19年9ヶ月

2、活動状況報告

行事報告

7月～7月7日 七夕会

短冊に願いを書いたりして笹飾りを作り、昼食は具をたくさん乗せたそうめんとした。
午後のお茶の時は見た目に涼しそうな七夕ゼリーを作り、夏の歌を歌って夏らしさを感じてもらった。

行事予定

8月～8月7日 夏祭り

例年は花火大会を行っていたが、花火の値段が高騰していて、十分な花火が出来ないと考え、今年はかき氷や的当て、スイカ割り、缶釣りゲームなどで夏祭りの雰囲気を楽しんでいただこうと考えている。

普段の活動

- ・家事作業全般、おやつ作り、縫い物、壁画作り（折り紙・ちぎり絵、端切れを使った作品作りなど）、歌、塗り絵、書字、風船バレー等のレク、誕生会、散歩、プランターのトマトや花の世話、グランドゴルフ等々個別の活動も行っている。
- ・寿生病院の玄関に利用者様の壁画作品、書などをひと月交代で展示している。7月は桜棟の「あじさいだより」と名前をつけた靴下端切れ作品を展示した。病院の職員さんから「何で作っているの?」「すごいね」などと声を掛けられることがある。

機能訓練について

- ・ラジオ体操や棒体操、嚙下体操、個別の運動も継続して行っている。
- ・定期的にリハビリ専門職（作業療法士、理学療法士）の方に来ていただき、利用者様の個別の運動についての助言をもらっている。

- ・暑くて戸外に出にくいですが、体操をしっかり行って基礎体力の維持をしたいと思う。
- ・毎食前に嚥下体操を行うようにして、誤嚥がないような対応をしている。

3、感染症・面会制限について

現在までのところで感染症は出ていないが、夏にコロナウイルス感染症などが増える傾向があるので注意したいと思っている。基本的な感染対策の継続は現在も、そして今後も行っていきたい。

面会については制限が緩和され、親戚やご近所の方も可能で時間も1時間まで可能ということになった。マスク、手の消毒をお願いしたいと思う。引き続き体調の悪い方にはご遠慮いただきたいと思う。外出や外泊も状況を見ながら対応したい。

4、外部評価について

実施日 令和8年4月6日

評価機関 (株) コスモブレイン

結果について

先日、ご家族様には結果を送付した。前回の家族会・運営推進会議の場でお知らせしているように「今後に向けて期待したいこと」として「地域交流の機会が少しずつ増やせるよう検討いただきたい」という意見があった。ドライブや自宅への外出、買い物、地域の行事参加なども含め検討していきたいと思っている。

また、家族アンケートについても色々感謝の声などをいただいたので、今後ご家族と言葉を交わし情報共有しながら、利用者様が笑顔で過ごせるようにしていきたいと考えている。

5、職員について

職員が働きやすい職場であるよう、利用者様が居心地の良い環境になるよう長年フィッシュ哲学（態度を選ぶ、相手に向き合う、相手を喜ばせる、仕事を楽しむ、の4原則）を意識してきた。職員も長く勤めているので、平均年齢も上がってきて体調の不安もある。しかし、寿生の家が穏やかで活気ある施設であり続けられるよう今後も頑張っていきたいと思うので、お知り合いと一緒に働きたいと言われる方があればご紹介いただきたいと思っている。

8、意見交換

<事>介護度が4から3になった方は通常の認定更新か？

<管>通常の更新だったが、今回は病院での調査でバルンカテーテルや車椅子の対応もあった。現在バルンはなく、独歩の状態となっている。約一年入院の後だったが、お元気になられた。

<有1>上記の方の成年後見人をしている。ここでみてもらったから良くなったと思う。一時はもうダメかと思っていたが、寿生病院と寿生の家の連携のお陰だと思う。

<あ>その方を以前在宅の時に関わっていた。劇的に良くなられて驚いた。

<有2>この会に参加するといつも思うが、年齢や介護度などをみると利用者様の状態が保たれているのは本当にすごいことだと感じる。個々に合った細やかな介護をされているのだと思う。地域交流はなかなか難しいと思うが、コロナ禍以前はいろいろなことをされていたので、少しずつ戻されると良いのではないかな？

<有3>入所期間や年齢、介護度を見るとやはり関わり方が良いのだと思う。自分は居宅のケアマネでグループホームとの関りはあまりないが、デイサービスの関りを見ても感じる。また、フィッシュ哲学を意識されていて、相手を思う少しの気遣いが大事なのだと感じた。

<家1>外部評価の結果を見せてもらった。家族アンケートの回収率が100%だったこと、感謝の言葉がたくさんあったことなどは家族としてとても安心感がある。重度化しても見てもらえるということも本当にありがたく思っている。

<家2>入所する前に体調を崩して市民病院へ入院して認知症が進んだ。入所した後、骨折でまた総合医療センターへ入院して手術となったが、病院で激しいせん妄が起こったりして、別の人になった姿に愕然とした。とても家では見られない状態だと感じた。今は復帰の途上かもしれないが、電話がかかると「もう見れません」といわれるのではないかなと思ってしまう。職員さんにもひどいことを言っているようで申し訳ないと思っている。介護度も変わるかもしれない。もう感謝しか

い。

<リ>夜間はいろいろなことがあるが、日中は落ち着いて普通の生活を送られていることが多い。今日も洗濯物を桜棟に持って行ってしばらくお話をしたりされていたが、とてもにこやかだった。折り紙などの活動にも参加されている。その時の状況に応じて対応していきたいと思っている。

<家3>毎月行事を開催していただき有難いと思っている。毎月の便りで情報を知らせてもらっているのも嬉しい。家族としては他の施設は分からないが第3者の評価がとても良いと知り、改めて良い所に入れて良かったと思う。

<地1>QOLとは何か？

<管>QOLとは「生活の質」を言う。ADLというのがあり、それは身体の動きを表すもの。何が出来て何ができないか、たとえば自分で食事が食べれるかどうかだが、それに加えて食べたいものを食べるのか、美味しいものを食べるとか、という動作に加えたその方が望む生活になっているか、というもの。

<地2>暑い日が続いている。職員さんの体調は気をつけてほしい。先日寿生病院主催のグランドゴルフに参加した。暑さで参加者は少なかったが、地域交流としてこれからも盛り上げていきたいと思っている。

<管>利用者様で一人グランドゴルフの道具を持っておられ、一人でただひたすら打ち続けるということをされているが…。試合はどれくらい時間がかかるか？

<地2>8ホールが1ゲームで40分くらいかかる。それを3ゲームするのが普通。

<管>利用者様はなかなか長時間の活動は難しい。機会があったら参加できると良いと思う。

<事>法人グランドゴルフはレベルが高いかもしれない。

機能訓練にPT,OTが訪問しているが、STもいるので評価をしてもらうこともできる。

サルが出るので注意してほしい。

<管>STさんには以前から必要な方がおられた時にお願いして評価をしてもらっている。利用者Kさんは評価してもらって、具のある汁などはトロミが必要だが、お茶やコーヒーなどの飲み物には必要ない、という結果だったため、現在そういう対応をしていて、ムセもなく食事できている。先日、サルが前の駐車場に出て、干していたタオルを取って逃げて行った。注意したい。

今後も第4木曜日に運営推進会議を行いたいと思う。ご都合のつく時にご参加をお願いしたい。

以上